

腎臓内科 研修登録医プログラム

プログラム名：慢性腎臓病（CKD）・ネフローゼ症候群の診断と治療

目 標：

- 1) CKD・ネフローゼ症候群に関する最新の知見を習得する
- 2) CKD・ネフローゼ症候群の専門医による診断・鑑別診断の実際を知る
- 3) CKD・ネフローゼ症候群の専門医による治療方針を習得する
- 4) CKD・ネフローゼ症候群の外来通院治療の実際を知る
- 5) CKDにおける透析期（CKD 5D）治療の実際を知る

方 略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月
- 2) 指 導 医：浅沼克彦（教授）、本田大介（診療講師）、若林華恵（助教）、吉村仁宏（助教）、吉岡友基（特任助教）
- 3) 募集定員：若干名
- 4) 研修内容
 - ① 腎臓内科外来にてCKD・ネフローゼ症候群の診断・検査計画の決定に参加する
 - ② 指導医によるCKD・ネフローゼ症候群に関する基本事項（病態、診断・治療）に関する講義を受ける
 - ③ CKD・ネフローゼ症候群に関する最新の情報を文献検索して報告する
 - ④ 病棟にて、経皮的腎生検を見学する
 - ⑤ 臨床カンファレンスにて、組織標本に基づく診断と、それにもとづく治療法の決定プロセスを学ぶ
 - ⑥ 透析部門を見学し、透析治療や透析患者に対する理解を深める
 - ⑦ ネフローゼ症候群・CKDのいずれかの患者のケースレポートを書く
 - ⑧ 毎回研修終了に際して指導医との討議の場を設け、質疑応答を行い、指導医からフィードバックを受ける

5) スケジュール

No	日 時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1	月	オリエンテーション、外来診療参加、施設見学、スタッフ紹介	吉岡友基	カンファレンスルーム 外来、病棟
2	火	外来・病棟診療参加、腎生検見学、回診、臨床カンファレンス、フィードバック	本田大介	外来、病棟
3	水	外来・病棟診療参加、フィードバック	本田大介	外来、病棟
4	木	外来・病棟診療参加、フィードバック	若林華恵	外来、病棟
5	金	外来・病棟診療参加、腎生検見学、病理カンファレンス、フィードバック	吉村仁宏	外来、病棟
6	月	透析部見学、フィードバック	吉岡友基	外来、病棟

7	火	透析部見学、回診、臨床カンファレンス	若林華恵	カンファレンスルーム 病棟、透析室
8	水	透析部見学	本田大介	透析室
9	木	腎生検見学、透析カンファレンス	若林華恵	透析室
10	金	試験・修了認定	浅沼克彦	カンファレンスルーム

評価：

- 1) MCQ（プレ・ポスト形式）
- 2) ポートフォリオ（講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導医における口頭試問）
- 3) 実地試験（外来でのCKD・ネフローゼ患者の診療を指導医が評価）

修了認定：

認定基準を満たしたものにコース修了証書を授与する